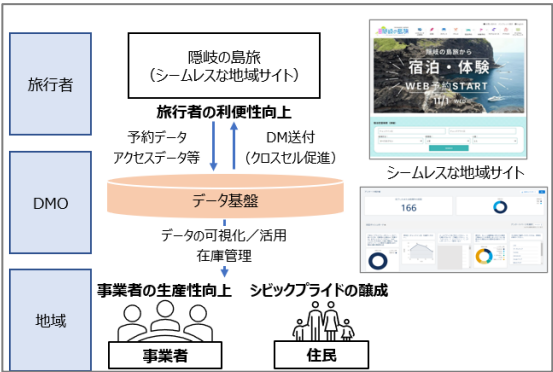


観光ポータルサイト『隠岐の島旅』におけるOTA事業

技術/サービス活用事例概要

実現する地域社会のイメージ

- ・地域サイトを閲覧した旅行者が、その地域にある価値や魅力を理解した上で、シームレスに予約・決済までできる状態
- ・デジタルツールを活用することで宿泊・体験事業者の生産性が向上する状態
- ・収集したデータの利活用により、地域全体の消費額や域内調達率の向上、関係人口の創出につながる戦略・戦術を立てられる状態
- ・上記の好循環により、住民のシビックプライドの醸成や事業承継率の向上に貢献している状態



宿泊・体験予約システムの導入に合わせ、『隠岐の島旅』サイトのリニューアルを実施。離島という立地の特性を踏まえた情報提供、隠岐ジオパークを端的に示す4つのコンセプト設定をすることで、サイト自体の魅力を向上させた。



導入技術/サービス情報

| | |
|-------------|---|
| サービス分野（大） | 観光 |
| サービス分野（小） | 予約システム/データ連携 |
| サービス購入者 | DMO（観光地域づくり法人） |
| サービスの概要 | 観光ポータルサイト『隠岐の島旅』において、宿泊予約システム、体験予約システム、クラウドデータ基盤を導入 |
| サービス利用（受益）者 | 宿泊・体験事業者、旅行者 |

| | |
|---------------|--|
| 導入サービスに期待する効果 | ・宿泊・体験事業者の人材不足、旅行者の予約問合せの煩雑さの解消、顧客・予約情報データの点在 ・観光従事者のデジタルリテラシーの向上 |
| 導入サービスの特性・優位性 | 地域が直販することで外部OTAに流出していた販売手数料をより安価に設定することが可能となり、事業者の収益率向上に資するほか、域内経済循環を高めることに寄与。 |
| その他（補足事項） | 【プランメーカーポータル】（宿泊予約システム） https://planmaker.jp/portal/#portal_examples 【JTB BOKUN】（体験予約システム） https://www.jtbbokun.jp/successfulexample 【地域共創基盤】（クラウドデータ基盤） https://www.jtbbwt.com/government/documents/whitepaper/ |

観光ポータルサイト『隠岐の島旅』におけるOTA事業

技術/サービス導入結果

| | |
|------|---|
| 利用状況 | <div>○掲載施設・商品数 →宿泊：29施設（全約70施設中、キャパシティの約70%） 体験：19商品</div> <div>○コンバージョン率 →0.6%（隠岐OTA利用者数/隠岐の島旅ユーザー数） ※月ごとに算出 ※2024年4-12月の平均</div> |
| 実施体制 | <div><div>隠岐ジオパーク推進機構</div><div>【役割】 ・業務全体の統括・企画・進捗管理 ・実証事業の評価・考察</div><div>地域内関係者</div><div>地域外関係者</div><div>宿泊・体験事業者 ・「隠岐の島旅」における予約受付・在庫販売</div><div>カスタマーサポート企業 ・予約問合せ窓口 ・事業者サポート、オペレーションに関する助言</div><div>各島観光協会 ・「隠岐の島旅」における予約受付・在庫販売 ・事業者参画支援、商品登録サポート</div><div>OTA（宿泊予約）システム企業 ・宿泊予約システムの構築</div><div>OTA（体験予約）CRM基盤システム企業 ・体験予約システムの構築、CRM基盤の構築 ・全体運営サポート</div></div> |
| 導入効果 | <div>○旅行者の利便性向上</div> <div>○事業者の生産性向上</div> <div>○旅行者の予約問合せの煩雑さの解消 ➡ 宿泊・体験事業者の人材不足解消</div> <div>○顧客・予約情報データの集約化 ➡ データを活用した観光地経営の実現</div> |

| | |
|-------------|---|
| 自治体・利用者からの声 | <div>・宿泊予約、体験予約、企画乗船券のデータが個人単位に紐づけられて蓄積できるようになることで、隠岐を認知してから、検索、予約、来島までの大まかな動態が把握可能になった。また、収集したデータを地域の事業者に還元していくことで、地域一体的な施策立案が可能になった。</div> <div>・宿泊予約データをもとに、来島前に体験商品や企画乗船券の予約（クロスセル）を促すメールを送信することが可能となったことで消費額向上に寄与している。将来的に関係人口の創出としてふるさと納税やレポート推奨といった取組の基盤整備ができた。</div> <div>・オンライン上で予約決済や在庫の一元管理が可能になったことで、事業者の生産性向上を図る一助となったほか、域内事業者とのやり取りを通して連携体制の強化や一体感の醸成に繋がった。</div> |
|-------------|---|

問い合わせ先

| | |
|--------|---|
| 団体名 | 一般社団法人隠岐ジオパーク推進機構 |
| 参考URL | 公式サイト：https://www.oki-geopark.jp/ 観光ポータルサイト：https://www.e-oki.net/ |
| 問い合わせ先 | 08512-2-1577 ※HPの問い合わせフォームからでも受付可 |